



「お前の物は俺の物、俺の物も俺の物!」考



帯西グリーン

ともに生きる心

今日は、ムラサキ朝会でした。ムラサキ朝会では、校長の講話の時間が設定されています。今月は、人権旬間ということで、上の言葉が生まれた背景について話しました。この言葉は、ご存じの通り、ドラえもんの中の登場人物の一人、ジャイアンのもので、名言です。

今日はこの言葉が誕生した話から子供たちには帯西グリーンの心について考えてもらいました。以下は話の概要です。

「のび太が小学校入学式の日ので出来事です。のび太はトイレに行きたくなくて、体育館から抜け出します。体育館ではジャイアンがランドセルに間違っ入れていた、目覚まし時計が鳴り響き、みんな火事と勘違いして体育館から逃げ出しました。

その後、トイレに行ったのび太が体育館に戻ります。のび太は体育館に誰もいないので、入学式が終わったと思ひ、一人泣きながら帰りました。

しかし、のび太は家に帰れず迷子になってしまい、途中犬に追いかけるなどして、ランドセルを失くしてしまいます。雨も降ってきて、困り果てます。

学校では、のび太がいないことに気付き、みんなでのび太を探します。ジャイアンは学校から出て、必死になってのび太を探し、ついに見つけ出します。そこでのび太からランドセルをなくしたことを聞き、ジャイアンは「俺に任せろ!」と言って、雨にずぶ濡れになりながら、のび太のランドセルを発見することができました。そこでジャイアンは、のび太にこの言葉を使ったのです。

『お前の物は俺の物、俺の物も俺の物!』

これは、友達のものも自分のものように大事にするのは当然、人の痛みも我が痛みのように感じ、人のために全力を尽くす!という、ジャイアンの思いが溢れた言葉として、使われたのでした。」

帯西グリーンを増やすために!

- 友達を傷つけない!
(暴力は絶対ダメ、言葉の暴力もダメ)
- 人のために何ができるか考える
- 人のことを決めつけない!
- 友達のよさにも目を向ける!



帯西グリーンの「ともに生きる心」を伸ばしていくためにも、人のことを傷つける言葉や暴力は絶対いけないし、ジャイアンのように、人の痛みを感じたら、その人のためにどんなことができるのかを考える人になって欲しいです。

また、ジャイアンって初めから「悪い人」と決めつけないで、ジャ

イアンにもあるよいところにも目を向けることができるようになって欲しいと思います。

学級の友達のよさにも目を向けて、本当の意味での仲間を一人でも増やしてもらえたら帯西グリーンがもっと増えて、わくわくする学校に近付いていけると思ひます。